

一人のアメリカ人が米軍への“オモイヤリヨサン”の疑問に挑む!!

ドキュメンタリー映画「ザ・思いやり」

日本の経済が困難な状況の中で、なぜ日本人がここまでアメリカ軍を
思いやらなければならないのでしょうか？

アメリカとの条約においては一切義務付けられてない「思いやり予算」は
1978年から始まり、日本人が自ら働いて支払っている税金から
在日米軍へ6兆円以上が投入されてきました。

米兵一人当たり年間1500万円という膨大な額は、ほとんどが
アメリカ軍人の贅沢な生活を支援するために使われているのです。
この映画では、「思いやり予算」の不条理さと矛盾を様々な視点から
鋭く、笑いあり涙ありで、コミカルに日本人に問いかけていきます。



知ッテイマスカ？

日本の税金が在日米軍のために使われていることを
在日米軍家族のための住宅、小・中学校、教会、銀行、ゴルフ場、
マクドナルドなどの施設に税金が使われていることを
電気、水道、ガス料金は使い放題、遊びでも有料道路
料金がすべてタダだということを
米兵による凶悪・暴行事件の賠償金にも使われていることを
6兆円を超える私たちの税金がすでに使われていることを

監督・編集: リラン・バクレー 日本/カラー/88分/2015年 <http://zaomoiyari.com/>

出演: 松元ヒロ(コメディアン) 山口洋子(思いやり予算を被災地の支援へ!)

呉東正彦(弁護士) 前泊博盛(沖縄国際大学教授) ほか

撮影: 高尾 徹 ヘンリー・バクレー 音楽: ダレン・チルトン

美術製作: 岡田久幸 村永 泰 字幕協力: 堀 純司

「ザ・思いやり」事務局: 平沢清一(☎ 090-4135-2563) 佐藤 契(☎ 090-2625-8775)

【★ホームページで予告編がご覧になれます】

(Eメール: zaomoiyari@hotmail.co.jp)